※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」　（三省堂）						
副教材等	「漢字検定５～２級対応　新常用漢字必携 パーフェクトクリア　改訂版」(尚文出版) 「三訂版　学習のポイントが見えるよむナビ　現代文２　必修編」（いいずな書店） 「新国語総合ガイド　五訂版」（京都書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。
・自分自身の考えを深めるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・コミュニケーションのための「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリント(語彙・内容把握)が配られたら、しっかり取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・提出物は上記の力を身につけるためのものです。その目的を忘れずにやりましょう。
・定期考査は早めに準備をはじめるなど、計画的に学習に取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けようとしている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	論理国語へのいざない ［教材］ 「論理力と思考力」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。(読ア) c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	論理国語へのいざない ［教材］ 「学びを広げる 中身当てクイズ」 「流れ」と「構え」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。(読ア) c：進んで情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉え、筋道を立てて説明しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 発表 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	「情報社会」を生きるⅠ ［教材］ 「ぬくみ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。(読キ) c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	環境問題を考える ［教材］ 「世代間倫理としての環境倫理学」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	言葉をみつめるⅠ ［教材］ 「記号を使う動物」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。((1)ア) b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。(読オ) c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	言葉をみつめるⅠ ［教材］ 「学びを広げる 　言葉の力について考える」 「ツイッター哲学」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。((1)ア) b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（読エ） c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、文章を多面的・多角的な視点から評価し、複数の文章を比較して論じようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 制作物 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
二学期	生命について考える ［教材］ 「病と科学」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。（書イ） c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	芸術について考える ［教材］ 「ミロのヴィーナス」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。（書エ） c：進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	芸術について考える ［教材］ 「学びを広げる 　美術作品を紹介しよう」 「「あなただけのかえる」の見つけ方」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。（書ウ） c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫し、分析した内容や考察した内容を紹介文にまとめようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 制作物 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	科学技術と人間 ［教材］ 「なぜ」に答えられない科学	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。（読イ） c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	科学技術と人間 ［教材］ 「学びを広げる 科学技術と人間について 考える」 「人間を「機械」にする罠」	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。((2)イ) b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。（読カ） c：進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 制作物 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	「市民社会」について考える ［教材］ 「「市民」のイメージ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。（読イ） c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
三学期	「情報社会」を生きるⅡ ［教材］ 「情報ネットワーク社会」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。（読ウ） c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	言葉を見つめるⅡ ［教材］ 「夢は何語で見る？」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。((1)ア) b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。（書イ） c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	言葉を見つめるⅡ ［教材］ 「学びを広げる 外来語について考える」 「カタカナ語は享受すべきか」 「「母国」という幻想」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。((1)ア) b[書]：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。（書オ） c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、文章全体の論理	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 制作物 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		の明晰さを確かめ、自分の考えをまとめようとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間